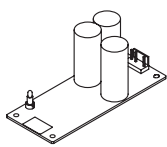
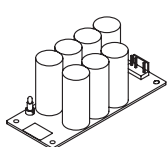
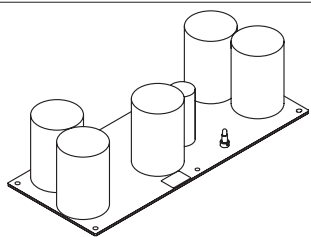
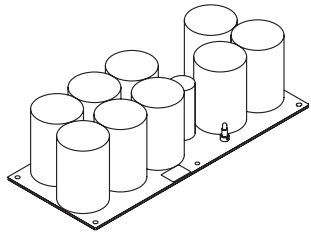


保持時間延長ユニット

LHAシリーズ
LFPシリーズ
RBシリーズ

電源に保持時間延長ユニットを接続することで保持時間を延長することができます。

保持時間延長ユニット型名	適合機種	保持時間 ※	外形	標準価格 (税抜)
CR-HUT241-1 (公称コンデンサ容量: 240 μF)	LHA150F LHA300F LFP240F LFP300F RBC200F RBC300F 〈U1仕様〉	100ms (出力電力: 180W時)		¥3,000
		55ms (出力電力: 360W時)		
CR-HUT721-1 (公称コンデンサ容量: 720 μF)		220ms (出力電力: 180W時)		¥4,200
		110ms (出力電力: 360W時)		
CR-HUT282-2 (公称コンデンサ容量: 2,800 μF)		650ms (出力電力: 180W時)		¥8,400
		300ms (出力電力: 360W時)		
CR-HUT502-2 (公称コンデンサ容量: 5,040 μF)		1,100ms (出力電力: 180W時)		¥12,800
		500ms (出力電力: 360W時)		

※ LFP300F-□-TU1Y接続時の参考値となります。

ご使用環境 (出力条件、接続する電源など) によって保持時間は変化します。詳細については適合機種の取扱説明をご参照ください。

1 仕様

項目	CR-HUT241-1	CR-HUT721-1	CR-HUT282-2	CR-HUT502-2	
電気仕様	入力電圧 [V]	DC420max			
	コンデンサ容量 [μF]	240typ	720typ	2,800typ	5,040typ
	充電完了時間 [s] ※1	2typ	5typ	30typ	60typ
	コンデンサ電圧確認用 LED 点灯電圧 [V] ※2	45typ			
	自己放電時間 [s] ※3	30typ	55typ	165typ	285typ
環境	使用温・湿度	-20 ~ +70°C, 20 ~ 90%RH (結露なし)			
	保存温・湿度	-20 ~ +75°C, 20 ~ 90%RH (結露なし)			
	振動	10 ~ 55Hz 19.6m/s ² (2G) 周期3分 X, Y, Z方向各1時間			
	衝撃	196.1m/s ² (20G) 11ms X, Y, Z方向各1回			
適応規格	安全規格	適合機種と接続することで安全規格認定品となります			
構造	外形	45×48×110mm (W×H×D)		85×58×206mm (W×H×D)	
	質量	105g max	195g max	525g max	860g max
	冷却方法	自然空冷			

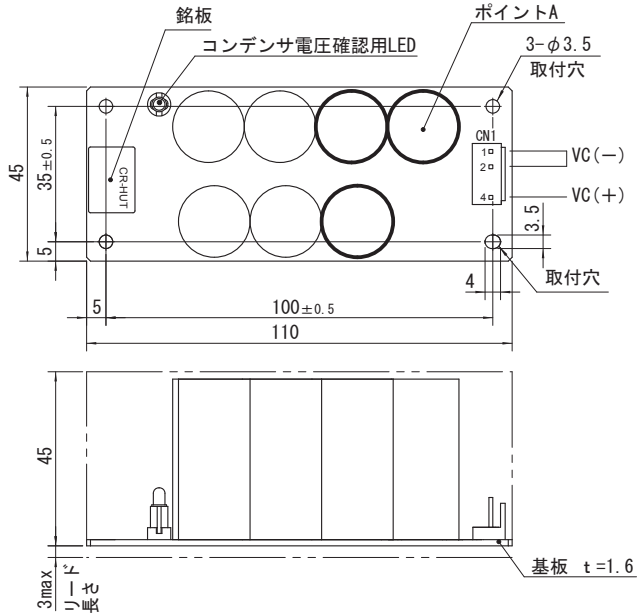
※1 印加電圧の98%以上に充電されるまでの時間を示します。

※2 コンデンサ電圧確認用 LED が点灯するコンデンサの充電電圧を示します。

※3 コンデンサが充電完了状態で電源の入力が遮断された場合、コンデンサ電圧確認用 LED が消灯するまでの時間を示します。

2 外形図

1. CR-HUT □-1



- ※単位：mm
- ※一般公差：±1
- ※質量：105g max (CR-HUT241-1)
195g max (CR-HUT721-1)
- ※基板：ガラスコンポジット (CEM3)
- ※図中の太線はCR-HUT241-1に実装されるコンデンサを示します。
CR-HUT721-1は図中の全てのコンデンサが実装されます。

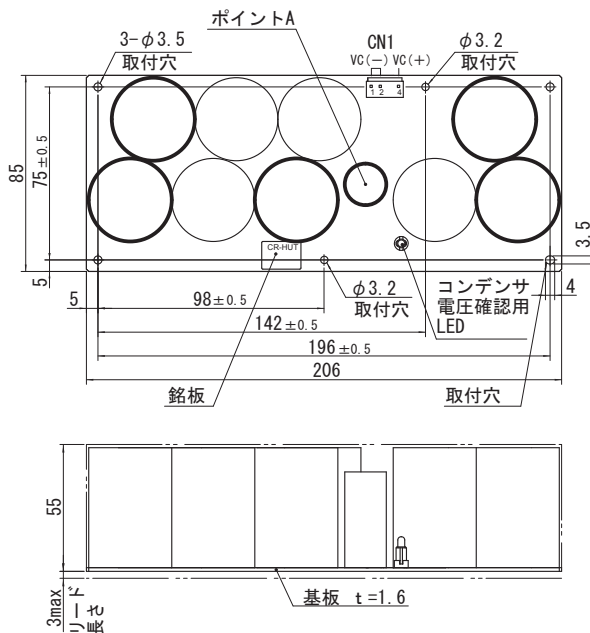
CN1

コネクタ	B3P4-VH			
適合ハウジング	VHR-4N			
ターミナル	リール：SVH-21T-P1.1			
	バルク：BVH-21T-P1.1			
メーカー	日本圧着端子			
ピン番号	1	2	3	4
機能	VC(-)	VC(-)		VC(+)

※CN1の3番ピンはなし

- ※面実装部品を裏面に実装しているので、振動を考慮し、接触到注意してください。
- ※取付穴は合計4箇所あります。
- ※ポイントAは温度測定点です。
- 詳細は項3.2をご参照ください。

2. CR-HUT □-2



- ※単位：mm
- ※一般公差：±1
- ※質量：525g max (CR-HUT282-2)
860g max (CR-HUT502-2)
- ※基板：ガラスコンポジット (CEM3)
- ※図中の太線はCR-HUT282-2に実装されるコンデンサを示します。
CR-HUT502-2は図中の全てのコンデンサが実装されます。

CN1

コネクタ	B3P4-VH			
適合ハウジング	VHR-4N			
ターミナル	リール：SVH-21T-P1.1			
	バルク：BVH-21T-P1.1			
メーカー	日本圧着端子			
ピン番号	1	2	3	4
機能	VC(-)	VC(-)		VC(+)

※CN1の3番ピンはなし

- ※面実装部品を裏面に実装しているので、振動を考慮し、接触到注意してください。
- ※取付穴は合計6箇所あります。
- ※ポイントAは温度測定点です。
- 詳細は項3.2をご参照ください。

3.3 取付箇所

■保持時間延長ユニットの取付ねじ径は、3mmを使用してください。
ハッチング部範囲は、取付金属部の許容範囲を示します。

● CR-HUT □ -1

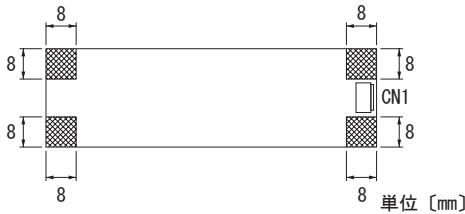


図3.6 CR-HUT□-1 取付箇所

● CR-HUT □ -2

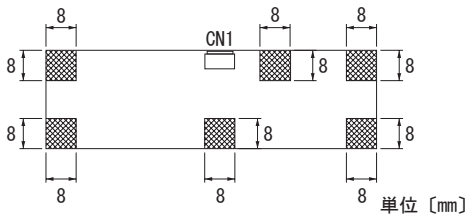


図3.7 CR-HUT□-2 取付箇所

3.4 期待寿命・無償補償期間

■期待寿命

取付	冷却方法	平均周囲温度 (年間)	期待寿命
A, B, C, D, E, F	自然空冷	Ta=60°C以下	10年
		Ta=70°C	6年

■無償補償期間

無償補償期間は5年です。

4 その他

- 本製品は、適合機種と接続することで電源回路の一部となります。使用に際しては、製品内に導電物などの落下がないように配慮してください。
- 通電中は絶対に触らないでください。感電する危険性があります。
- 入力断後も数分間、保持時間延長ユニット内部に高い電圧が残っています。感電の危険性があるため、コンデンサ電圧確認用LEDが消灯するまで製品に触れないでください。
- 入力断後もコンデンサには電荷が残っている場合があるため、コネクタや電極の短絡にご注意ください。
- 本製品は面実装部品を採用しています。基板へのねじれ、たわみなどのストレスは、故障の原因となりますので取扱いには充分注意してください。

取付上の注意点

①取付穴は全て固定してください。

CR-HUT□-1 (4箇所)

CR-HUT□-2 (6箇所)

※CR-HUT□-2において、φ3.5穴 4箇所だけをねじで固定する場合は、φ3.2穴 2箇所に樹脂スペーサーを取付してください。

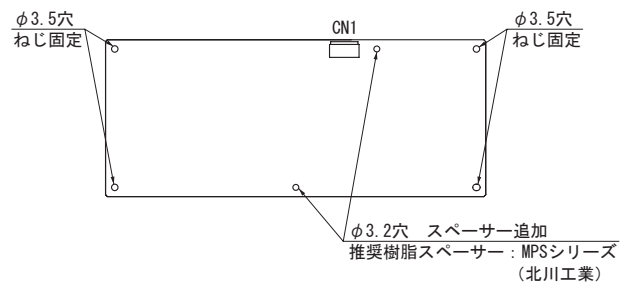


図4.1 CR-HUT□-2 樹脂スペーサー取付箇所

- ②基板は取付穴に平行に取付けてください。
- ③落下などの衝撃を加えないでください。